



謝らないアメリカ人?! 謝りすぎる日本人?!

私が、アメリカに留学した日本人の友達に「アメリカに留学して、慣れないことがありましたか?」と聞いたら、「アメリカ人は謝らない」と言われました。それを聞いたとき、私は、驚いてしまいました。今回紹介したいのは、日本とアメリカの「ごめんなさい」の謝罪文化の違いです。

まず、皆さんに伝えたいのはアメリカ人も絶対に謝るといことです。英語の「I'm sorry」と日本語の「ごめんなさい」の意味が基本的に違うので、アメリカでは謝る時の状況によって、謝り方も謝罪の言葉の意味も変わります。アメリカ人も、歩道で知らない人とぶつかれば謝ります。一方では、アメリカ人が謝らない場面の例として、言葉で相手が泣いたら、アメリカ人の中にも謝る人もいれば、泣かせるつもりはないので自分のせいではないと考える、そこで「I'm sorry」と謝らないアメリカ人もいます。後者は泣いている人を慰めるけど、謝らないはず。どうしてかという、英語の「I'm sorry」は同情するときに使うからです。もちろん謝罪するときもありますが、一般的に同情を感じない場合には謝る必要がないと考える人が多いです。

以前、日本に住み日本語ができる外国人の友達に「日本人は謝りすぎる」と言われた事があります。外国人から見ると、謝り過ぎると謝罪の言葉の意味がなくなります。例えば、外国人の友達が待ち合わせに遅れた時に「遅刻してごめんなさい。」と謝罪しました。しかし、日本人の待ち合わせの相手は「いえいえ、こちらこそ、待ち合わせ時間を早い時間にしてごめんなさい。」と謝罪した事に対して謝罪したので、外国人の友達は「自分のせいなので責任を取らせてください!」と強く感じました。外国人にとっては、謝れば自分の責任を認めていることになりす。

自分の国の謝り方は世界共通ではありません。だから、日本人の礼儀の方が高いとかアメリカ人は謝らないので失礼だというより、I'm sorry = 「ごめんなさい」と謝るとい表現のぴたりする日本語はありません。このような文化と言葉の意味の違いを認識し、把握できれば、もっと上手くお互いに交流ができると思います。

Americans Don't Apologize? Japanese Apologize Too Much?

Recently, I asked my Japanese friend who studied abroad in America, "Is there anything you couldn't get used to while you were there?" I was surprised by her response. "Americans don't apologize" she said. This month, I would like to talk a bit about the differences in "Apology Culture" between America and Japan. First off, I'd like to clear up one thing- Americans definitely do apologize. The issue stems from the basic difference in meaning between the English, "I'm sorry" and the Japanese "gomenasai". While these words might be the same to an internet translator, Americans use apologies in ways that surprise Japanese people. Let's take a look at an example. American and Japanese people alike will apologize if they bump into someone else on the sidewalk. However, an American might not apologize if they feel the result of a situation was not their fault. For instance, if I were to give my friend a warning (e.g. "You really need to do better than that to make the team.") and the result of this was that my friend started crying, I might not necessarily apologize. I would of course console and help my friend, but this situation might not warrant my saying, "I'm sorry".

Many Americans feel that if you apologize too much, the words lose their meaning. As such, there are Americans who feel that Japanese people apologize too much, including several of my friends who live in Japan and speak Japanese. For example, a friend of mine was running late to a meeting in Japan, and when he arrived, he of course apologized for being late. However, the Japanese person who he was scheduled to meet with responded, "No no, I'm sorry for scheduling the meeting at such an early time." This was frustrating to my friend. It was his own fault that he was late and he was attempting to take responsibility. For many Americans, saying "I'm sorry" is the same as acknowledging one's own responsibility or fault in a matter.

It is important to realize that your country's manners when it comes to apologizing are not the same worldwide. So, instead of saying "Japanese manners are better" or "American people don't apologize and are rude" let us recognize and understand that the words of an apology sometimes cannot be adequately translated to other languages. If we are able to understand this concept, I think that it will be much easier to understand one another.

てだっ子 STUDIO スタジオ



みやびら こうし 宮平 航志ちゃん(0歳)西原在  
さくら シルバー 桜 ニコちゃん(0歳)宮城在  
とうま りあ 眞 莉愛ちゃん(0歳)内間在

「てだっ子STUDIO」写真募集  
●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。  
※被写体の子ども氏名(ふりがな)・年齢(0か月,1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)一言コメントの記入を忘れずに!

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1  
浦添市役所 国際交流課  
☎876-1234(内線2613・2614)  
E-mail:kokusai@city.usaoe.lg.jp

ハイサイ! こちら市長室!



浦添市長 松本 哲治

「スワローズ館山投手ものがたり」

今年もいよいよ東京ヤクルトスワローズの浦添キャンプがスタートしました。トリプルスリーの山田哲人選手を始め、14年ぶりのセ・リーグ優勝を果たした選手たちが私たちの浦添にやってきました。その中で、今回は館山昌平投手のことを書かせてください。

私が彼に初めて会ったのは、2014年夏、新潟県燕市で行われたスワローズカップでした。スワローズカップとは、ヤクルト球団とご縁のある愛媛県松山市、宮崎県西都市、新潟県燕市と私たち浦添市4市の持ち回りで行われている少年野球交流大会のことです。通常はペナントレース終了後の11月に開催されるのですが、北国新潟で行われる燕市大会は雪の関係で夏休みに行われました。その際、シーズン中に

も関わらず子ども達への野球指導に来てくれたのが館山投手だったのです。当時、彼は肘を手術した後のリハビリ中であり、試合で投げられない一軍登録抹消中の投手だからこそ参加できたのでした。大会中、彼は子ども達に一生懸命野球を指導し、楽しそうに写真を撮ったりサインに応じたりしていました。でも、その時は彼にとつて一番苦しくて辛い時期だったのです。ただ黙々とリハビリに励む姿と笑顔の合間に時折見せる、遠くを見つめるような表情が印象的な選手でした。仲間達に懸命に戦うペナントレース中に遠く離れた新潟の地で、ボールも投げられずに見えない未来と向き合う日々は決して笑えるような心境ではなかったのかも知れません。

問い合わせ 秘書課  
☎876-11234  
(内線2563)



▲レセプションにて子ども達と記念撮影の様子 ※館山投手(右端)

昨年11月に浦添で行われたスワローズカップに彼は自ら手を挙げて参加し、積極的にたくさんの子ども達と交わり、サインに応じていました。彼曰く、苦しいリハビリ中に励まされた子ども達に恩返しをしたかったと。リーグ優勝の陰には、一人ひとりの選手や関係者にまつわるそれぞれの物語があったんですね。ヤクルトスワローズへ今年こそ日本一を目指して、みんなで一丸となって応援しましょう。

文化課発信 うあむー ありんくりん 第11回

～ 近世のお墓には〇〇が埋められた? ～

まずは、写真をご覧ください。ある動物の頭の骨ですが、何の動物かわかりますか? 正解は、ブタの頭の骨です。市内に数多く残されている近世のお墓を発掘してみると、まれに墓室や墓庭の床に掘られた穴からブタの頭蓋骨が出土する事があります。このような穴は十数例がこれまで発見され、穴の大きさから頭だけを納めるために掘られたと考えられます。それでは、何のために埋められたのでしょうか。一説に言われる、墓大工が墓を完成させた時に埋めるとされる風習を裏付けるものか? あるいはブタの鳴き声に魔除けの力があるとされることに由来するのか? 確かな理由はまだわかっていませんが、いろいろな想像がめぐります。しかし、これまで市内で2,000以上の墓の調査をしても発見されたのはそのうちの1%にも満たないことから、あまり一般的な風習だったとは考えにくいでしょう。その真相を突き止めるためには、さらなる調査研究を続けることが必要です。



▲出土した完形のブタの頭蓋骨 (前田・経塚近世墓群 下平良大名原)

発掘調査をしたからといってすぐに歴史の全てを解明できるわけではありません。出土遺物をもとに様々な研究を重ねることで徐々に謎が明らかになってゆくのですね。



▲墓室内の穴に埋められた状態で発見されたブタの頭蓋骨 (前田・経塚近世墓群 子の方原)

写真のブタの骨は2月に開館する「歴史にふれる館」に展示していますので、皆さんも実際に見て、どのような理由で墓に埋められたものか、想像してみてください。

問い合わせ 文化課 内線6214・6217